

こめ

と

つう

しん

2023年6月2日（第2号）

米っ人通信

発行：市川米っ人くらぶ

会長 西東 篤

青少年育成課

今回の米っ人通信は、5月13日に行った田植えと長ねぎ畑の草取り。20日に行った、さつま芋の苗植えや稲苗の補植などの様子をお伝えします！

5月13日（土）に田植えと

長ねぎ畑の草取りを行いました！

この日は、みんなで田んぼの中にお米の苗（コシヒカリ）を手作業で植えました。作業から約3週間経った現在、苗はすくすくと大きく育っています。長ねぎ畑は長ねぎの周りの雑草が無くなりさっぱりしました。



田植えのスタートです。



さあ、頑張らしましょう。



苗は3本から5本で。



30センチ間隔で植えます。



あと、もう少し。



終了です。



長ねぎ畑は雑草がいっぱい。



長ねぎを抜かないように。



5月31日の苗の様子です。

ごがつはつか と いも ていしょく かぼちゃぼたけ わらし
5月20日（土）にさつま芋の定植、南瓜畑の藁敷き
 いねなえ ほしよく たくさと こまつな まび おこな
稲苗の補植、田草取り、小松菜の間引きを行いました！

この日はさつま芋の苗の植え付けと、南瓜の病気防止のための藁敷き。
 稲苗が倒れてしまったところや、すき間ができてしまったところに改めて
 苗を手作業で植えていく「補植」と田んぼのお掃除（田草取り）。小松菜
 が健康に育つように混みあっている場所の間引きを行いました。
 さつま芋の収穫は10月。間引いた小松菜は本日のお土産です。



班ごとに畝に並んで。



さつま芋植えの開始です。



苗を斜めに植えて。



水をたっぷりあげましょう。



さつま芋植えの完了です。



南瓜畑に藁を運んで。



みず
 雨で泥がはねないように。



畝に広めに敷きます。



沢山の実が付きますように。



補植の必要な場所を確認して。



ここには田草があるぞ。



苗の補植の開始です。



皆さん慎重にお願いします。



空いてる所に苗を植えて。



田草も取りましょう。



稲を踏まないように気を付けて。



田草が沢山取れました。



綺麗な田んぼになりました。



小松菜の間引き開始です。



混んでる場所の。



大きな小松菜を取りましょう。



間引いた小松菜は。



本日のお土産です。



今夜のおかずの一品に🍱